

中部地区 流域治水協議会

令和6年5月30日 第4回協議会



「流域治水」について

要旨

- 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、国、自治体、住民等のあらゆる関係者が協働して、地域の特性に応じハード・ソフトの両面から取り組む治水対策「流域治水」を推進。
- 「流域治水」の推進のため、あらゆる関係者が参画する「流域治水協議会」を立ち上げ、協働体制を構築。
- あらゆる関係者が協働して行う治水対策の全体像を「流域治水プロジェクト」としてとりまとめ公表。

流域治水の推進

- 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、**あらゆる関係者**（国・県・市町・住民等）により、地域の特性に応じ、
 - ①氾濫をできるだけ防ぐ対策
 - ②被害対象を減少させるための対策
 - ③被害の軽減・早期復旧・復興のための対策
 を**ハード・ソフト一体**で多層的に進める。
- あらゆる関係者が協働して、「流域治水プロジェクト」を策定し、実行

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

雨水貯留機能の拡大 集水域
〔国・市、企業、住民〕
 雨水貯留浸透施設の整備、ため池等の治水利用

流水の貯留 河川区域
〔国・県・市・利水者〕
 治水ダム等の建設・再生、利水ダム等において貯留水を事前に放流し洪水調節に活用

〔国・県・市〕
 土地利用と一体となった遊水機能の向上

持続可能な河道の流下能力の維持・向上
〔国・県・市〕
 河床掘削、引堤、砂防堰堤、雨水排水施設等の整備

氾濫水を減らす
〔国・県〕
 「粘り強い堤防」を目指した堤防強化等

県・都道府県 市・市町村 []:想定される対策実施主体



③被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

土地のリスク情報の充実 氾濫域
〔国・県〕
 水害リスク情報の空白地帯解消、多段型水害リスク情報を発信

避難体制を強化する
〔国・県・市〕
 長期予測の技術開発、リアルタイム浸水・決壊把握

経済被害の最小化
〔企業、住民〕
 工場や建築物の浸水対策、BCPの策定

住まい方の工夫
〔企業、住民〕
 不動産取引時の水害リスク情報提供、金融商品を通じた浸水対策の促進

被災自治体の支援体制充実
〔国・企業〕
 官民連携によるTEC-FORCEの体制強化

氾濫水を早く排除する
〔国・県・市等〕
 排水門等の整備、排水強化

8

各水系の状況

<プロジェクトの状況>

- 一級水系：令和3年3月策定・公表
- 二級水系：令和3年8月策定・公表

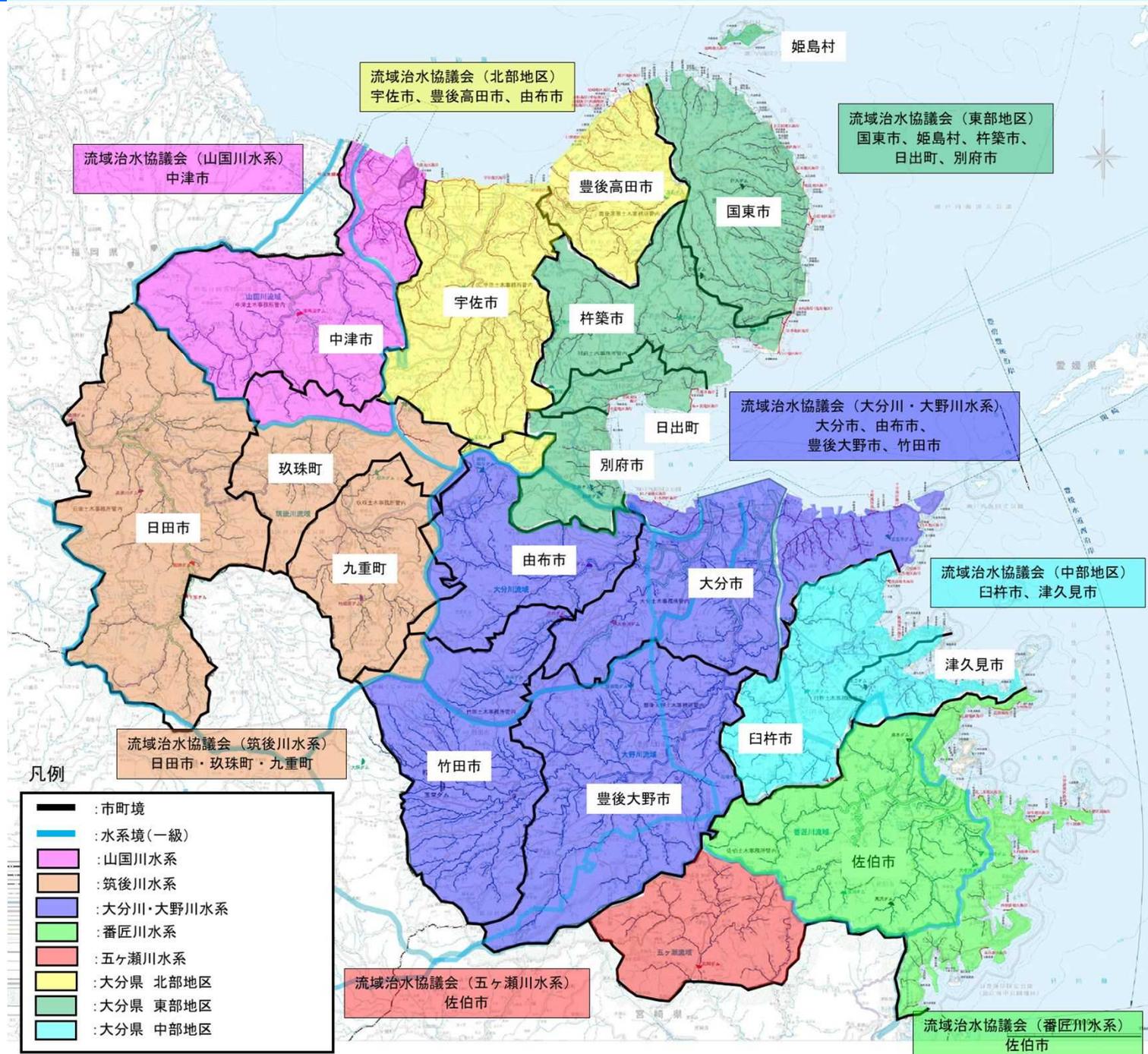
<協議会設置単位>

| 水系名 | 協議会名 |
|--------------------|------------------|
| 山国川 | 山国川流域治水協議会 |
| 大分川・大野川 | 大分川・大野川水系流域治水協議会 |
| 一級 番匠川 | 番匠川流域治水協議会 |
| 筑後川 | 筑後川・矢部川流域治水協議会 |
| 五ヶ瀬川 | 五ヶ瀬川水系流域治水協議会 |
| 二級 高田・中津・宇佐土木管内 | 北部地区流域治水協議会 |
| 国東・別府土木管内 | 東部地区流域治水協議会 |
| 臼杵土木管内 | 中部地区流域治水協議会 |

<協議会構成員>

| | |
|-----------------------------|-----------------------------------|
| 〇〇市 市長 | 大分県 土木建築部 建築住宅課 課長 |
| 大分県 生活環境部 防災対策企画課 課長 | 大分県 〇〇振興局 農林基盤部 部長 |
| 大分県 農林水産部 農地・農村整備課 課長 | 大分県 〇〇振興局 〇〇水利耕地事務所 所長 |
| 大分県 農林水産部 森林保全課 課長 | 大分県 〇〇土木事務所 所長 |
| 大分県 農林水産部 森林整備室 室長 | 農林水産省九州農政局 北部九州土地 改良調査管理事務所 所長 |
| 大分県 土木建築部 河川課 課長 | 林野庁九州森林管理局 〇〇森林管理署 署長 |
| 大分県 土木建築部 砂防課 課長 | 森林整備センター 九州整備局 |
| 大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課 課長 | 気象庁 大分地方気象台 台長 |
| 大分県 土木建築部 公園・生活排水課 課長 | 国土交通省九州地方整備局 〇〇河川国道事務所 所長 |

流域治水協議会設置範囲



各機関の取り組み内容について

大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○令和元年東日本台風をはじめ、平成30年7月豪雨など全国的に近年激甚な水害が頻発していることを踏まえ、中部地区においても**平成9年、平成23年、平成29年と度重なる豪雨災害・台風被害を受けている**ことから、事前防災対策を進める必要があるため、**あらゆる関係者（国、都道府県、市町村、住民等）**の取り組みを連動させ、既往出水と同規模程度の洪水を安全に流下させるなど、**中部地区における浸水被害の軽減**を図る。

白杵川 浸水状況 (H9.9)



白杵川 被災状況 (H23.9)



熊崎川 浸水状況 (H23.9)



被災状況 (H29.10)



津久見川 浸水状況 (H29.10)



- 凡例
- : 二級水系 整備計画策定済
 - : 市町境
 - : 中部地区流域治水協議会

大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～



臼杵市:防災教育

- 【大分県】
- ・中小河川等における避難行動支援の充実
 - ・マイタイムラインの活用促進
 - ・防災教育等の実施

- 【大分地方気象台】
- ・線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善
 - ・地域における気象防災業務の強化
 - ・防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修訓練等の実施

- 【津久見市】
- ・総合防災マップの作成
 - ・個別避難計画の作成促進
 - ・防災教育、避難訓練等の実施・支援
 - ・避難路整備

- 【臼杵市】
- ・防災教育、避難訓練等の実施・支援
 - ・防災マップ作成
 - ・アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信

- 【津久見市】
- ・立地適正化計画の策定

- 【臼杵市】
- ・立地適正化計画の策定

- 【大分県、臼杵市】
- 中ノ川ダム洪水調整機能強化、事前放流

- 【大分県、臼杵市】
- 末広ダム洪水調整機能強化
 - 事前放流

- 【大分県】
- 臼杵川 護岸整備
 - 河道掘削

- 【大分県】
- 熊崎川 護岸整備
 - 河道掘削 等

- 【臼杵市】
- 下水道等の排水施設の整備

- 【大分県】
- 青江ダム洪水調整機能強化

- 【大分県】
- 津久見川 護岸整備、橋梁架替 等
 - 彦の内川 護岸整備、橋梁架替 等

- 【大分県、臼杵市】
- 野田ダム洪水調整機能強化

- 【大分県、臼杵市】
- 乙見ダム洪水調整機能強化
 - 事前放流



大分県：津久見川護岸整備

- : 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- : 被害対象を減少させるための対策
- : 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



津久見市:避難訓練



臼杵市:水防訓練

- 【津久見市】
- 西ノ内川 樹木伐採
 - 大久保川 護岸改修
 - 弁治川 護岸改修
 - 屋敷川 河道整備
 - 下道畑川 護岸改修
 - 縄代川 護岸改修

- 【森林整備センター】
- ・水源林造成事業による森林の整備・保全(19箇所)

- 【大分県】
- ・砂防堰堤の整備(14箇所) : ▼
 - ・急傾斜地崩壊対策施設の整備(21箇所) : ~
 - ・森林整備・治山対策(14箇所)
 - ・水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発
 - ・防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化(R6:46箇所)

- 【臼杵市】
- ・農業用ダムにおける貯留水の事前放流
 - ・下水道等排水施設の整備

大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|-------------|---|--------------------------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 | 洪水氾濫対策 | 護岸整備、河道掘削 | 大分県 | [進捗率100%] | | |
| | | 河道整備、河道掘削、樹木伐採 | 津久見市 | [進捗率50%] | [進捗率100%] | [進捗率100%] |
| | 流水の貯留 機能の拡大 | 既存ダムの洪水調節機能の強化 | 大分県、臼杵市 | [進捗率100%] | | |
| | | 水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発 防災重点ため池の耐震化・洪水調整機能の強化 | 大分県 | [進捗率100%] | | |
| | 内水氾濫対策 | 下水道等の排水施設の整備 | 臼杵市 | [進捗率50%] | [進捗率100%] | [進捗率100%] |
| | 土砂災害対策 | 砂防堰堤の整備 急傾斜地崩壊対策施設の整備 | 大分県 | [進捗率100%] | | |
| | | 森林整備、治山整備 | 大分県、大分森林管理署、 森林整備センター | [進捗率100%] | | |
| | | 水源林造成事業による整備・保全 | 森林整備センター | [進捗率100%] | | |

| | | | | | | |
|-----------------|----------------------------|------------|-------------------|----------|-----------|-----------|
| 被害対象を減少させるための対策 | 水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫 | 立地適正化計画の策定 | 臼杵市、津久見市 (大分県) | [進捗率50%] | [進捗率100%] | [進捗率100%] |
|-----------------|----------------------------|------------|-------------------|----------|-----------|-----------|

| | | | | | | |
|---------------------|-----------------|------------------------------|--------------|-----------|-----------|-----------|
| 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 | 防災気象情報の改善 | 線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善 | 大分地方气象台 | [進捗率100%] | | |
| | 土地の水災害リスク情報の充実 | 中小河川等における避難行動支援の充実 | 大分県 | [進捗率50%] | [進捗率100%] | [進捗率100%] |
| | | ため池ハザードマップの作成支援、水位計・監視カメラの設置 | 大分県 | [進捗率100%] | [進捗率100%] | [進捗率100%] |
| | | アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信 | 臼杵市 | [進捗率50%] | [進捗率100%] | [進捗率100%] |
| | 避難体制等の強化・防災啓発活動 | 地域における気象防災業務の強化 | 大分地方气象台 | [進捗率100%] | | |
| | | 防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修訓練等の実施 | 大分地方气象台 | [進捗率100%] | | |
| | | マイタイムラインの活用促進 | 大分県、臼杵市、津久見市 | [進捗率50%] | [進捗率100%] | [進捗率100%] |
| | | 防災教育、避難訓練の実施・支援 | 大分県、臼杵市、津久見市 | [進捗率100%] | | |
| | | 内水ハザードマップの公表、内水対策の検討 | 津久見市 | [進捗率50%] | [進捗率100%] | [進捗率100%] |

中部地区における対策内容

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【大分県(臼杵土木)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

臼杵川浸水写真(H9年9月)



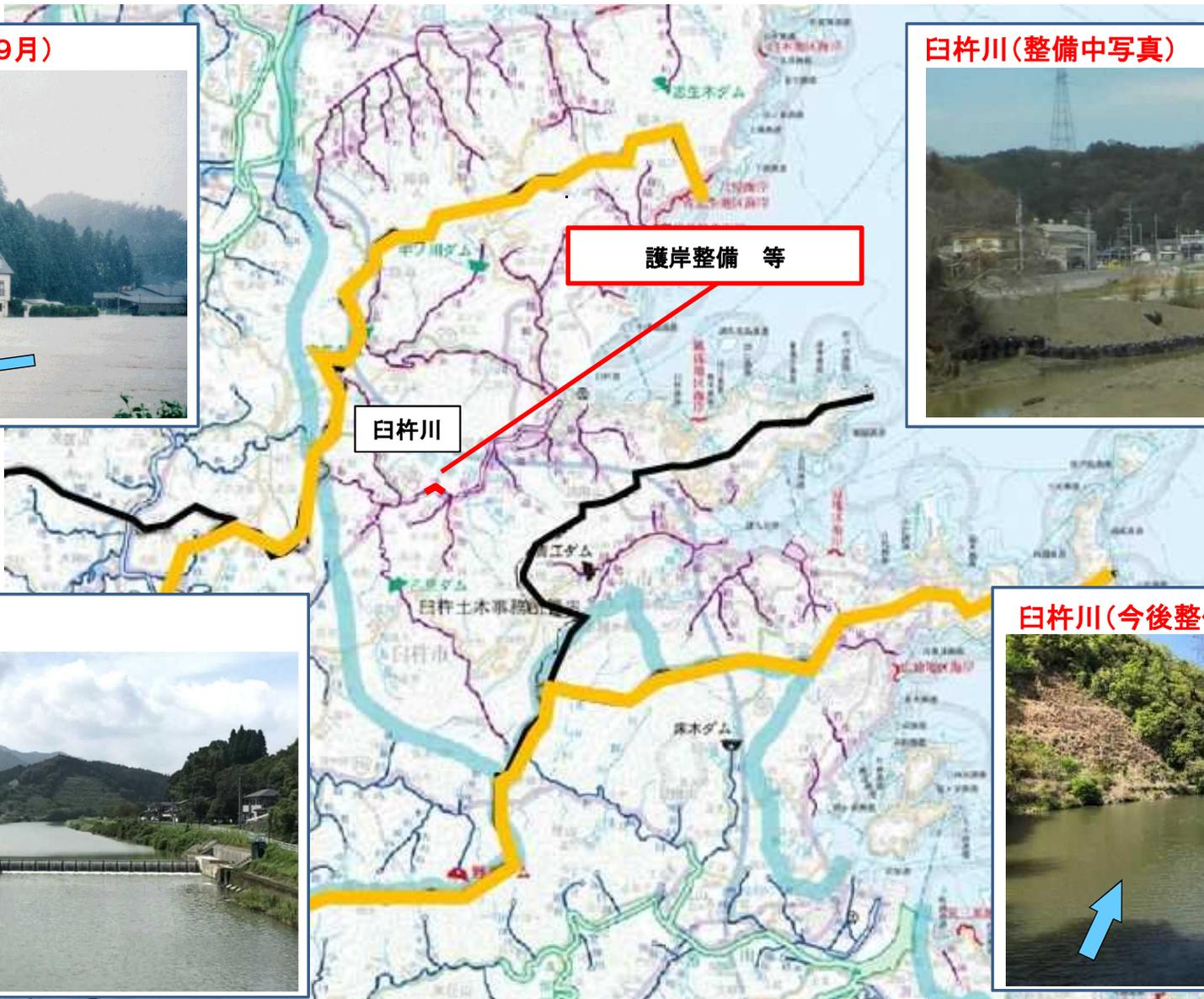
臼杵川(整備中写真)



臼杵川(整備済区間)



臼杵川(今後整備区間)



| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|--------|-----------|------|----|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 | 洪水氾濫対策 | 護岸整備、河道掘削 | 大分県 | ▶ | | |

【大分県(臼杵土木)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

熊崎川浸水写真(H23年9月)



熊崎川(整備中写真)



熊崎川(整備済区間)



熊崎川(今後整備区間)



| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|--------|-----------|------|----|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 | 洪水氾濫対策 | 護岸整備、河道掘削 | 大分県 | → | | |

【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～【令和5年度実績】

■過去に発生した出水による対策として西の内川の樹木伐採を実施、大久保川及び弁治川においては護岸改修を行った結果、流下能力の維持向上が図られた。

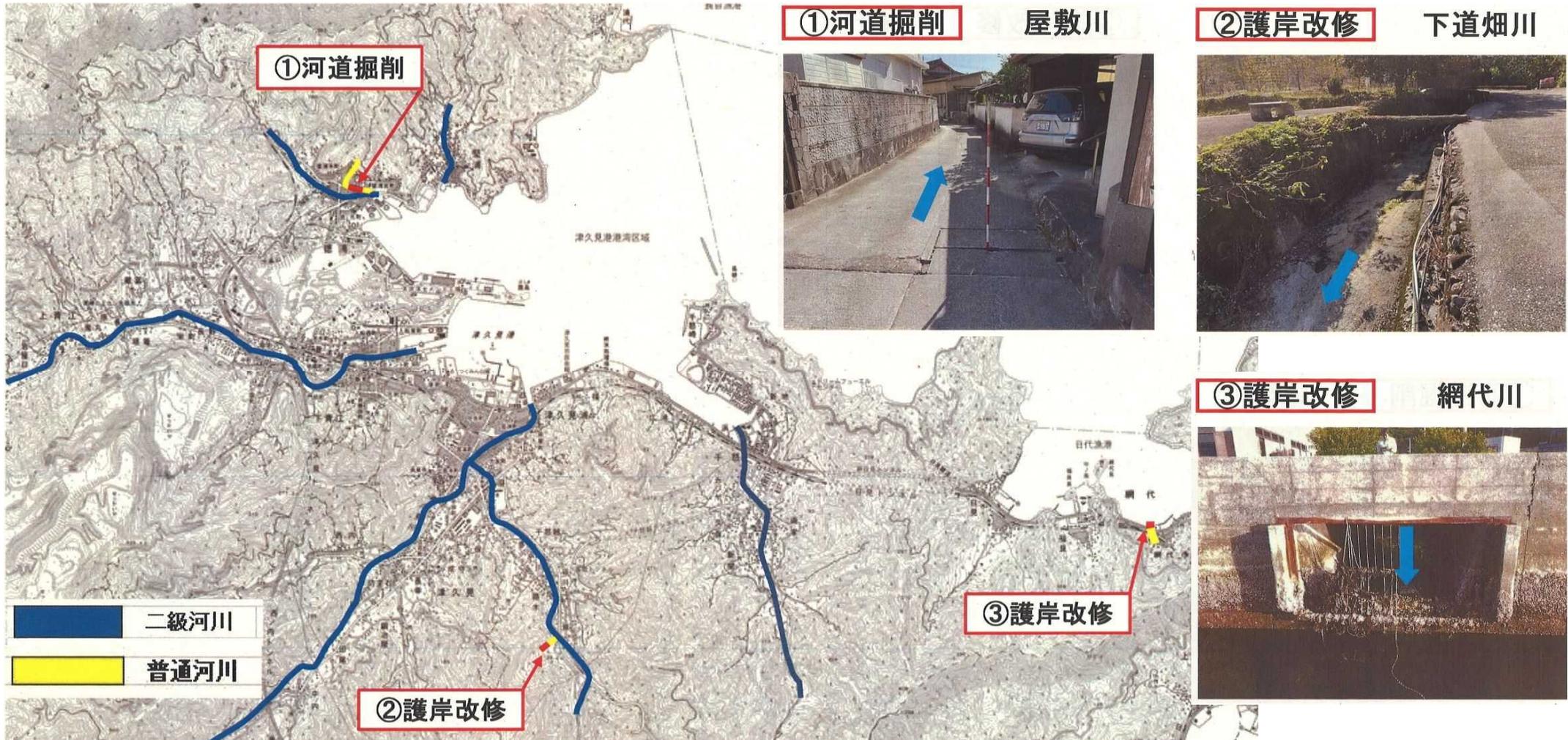


| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|--------|-----------|------|----|-----------|-----------|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 | 洪水氾濫対策 | 樹木伐採・護岸改修 | 津久見市 | ▶ | ■ ■ ■ ■ ■ | ■ ■ ■ ■ ■ |

【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～【令和6年度計画】

■過去に発生した出水による対策として屋敷川の河道掘削、下道畑川及び網代川においては護岸改修を実施し、河道の流下能力維持向上を図る。【令和6年度計画】



| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|--------------------|--------|-----------|------|----|---------------------|---------------------|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対 | 洪水氾濫対策 | 河道掘削・護岸改修 | 津久見市 | ▶ | ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ | ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ |

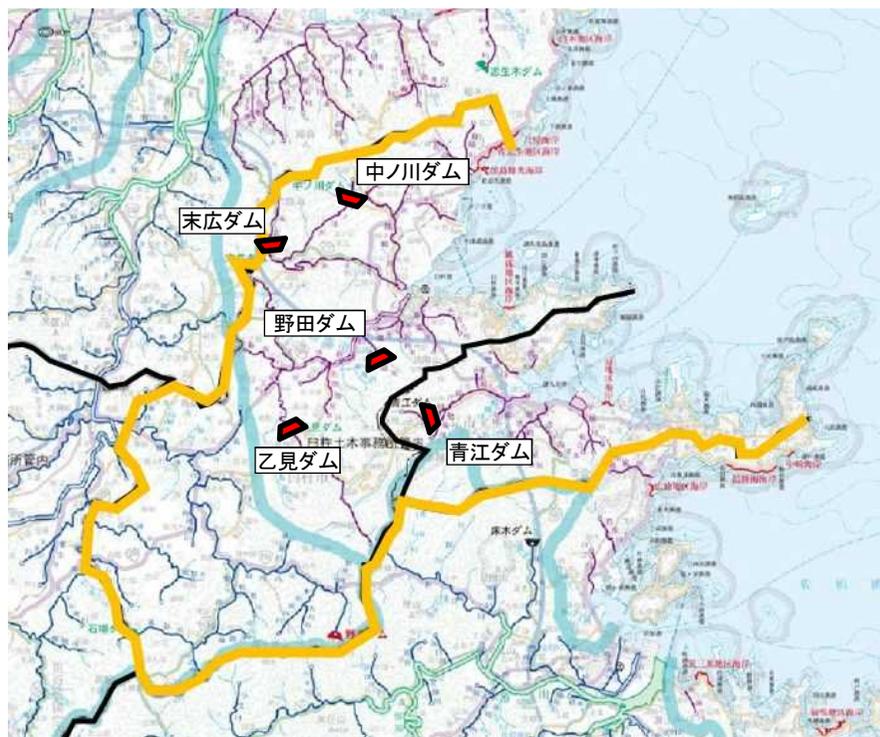
【大分県(河川課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■既存ダムの洪水調節機能の強化

○ダムによる洪水調節は、下流の全川にわたって水位を低下させ、堤防の決壊リスクを低減させるのに加え、内水被害等を軽減する有効な治水対策である。

○末広川水系、臼杵川水系及び青江川水系において、緊急時に既存ダムの有効貯水容量を洪水調節に最大限活用できるように、事前放流の実施等についてダムの管理者及び関係利水者と治水協定を令和3年3月30日締結。



【治水協定締結者】

大分県土木建築部、大分県農林水産部、臼杵市

| ダム名 | 有効貯水容量 (万m ³) | 洪水調節容量 (万m ³)※1 | 洪水調節可能 容量 (万m ³) | 水害対策に使える 容量 (万m ³) |
|-------|------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|
| 末広ダム | 196.7 | 164.0 | 7.0 | 171.0 |
| 中ノ川ダム | 82.3 | 52.1 | 6.7 | 58.8 |
| 乙見ダム | 169.7 | 129.7 | 7.0 | 136.7 |
| 野田ダム | 40.4 | 30.5 | 1.2 | 31.7 |
| 青江ダム | 1380.0 | 105.0 | 10.7 | 115.7 |
| 合計 | 1869.1 | 481.3 | 32.6 | 513.9 |

※1 水利用への補給を行う可能性が低い期間等において水位を低下させた状態とする。
貯水池運用を行うことにより確保可能な容量を含む

○水害対策に使える容量 (ダム)

・ 協定前：約481万m³ → 協定後：約514万m³

約33万m³の増加

| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|------------|----------------|---------|----|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 | 流水の貯留機能の拡大 | 既存ダムの洪水調節機能の強化 | 大分県、臼杵市 | ▶ | | |

【大分県(砂防課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

<凡例>

▼ 砂防堰堤等の整備 14箇所

〰 急傾斜地崩壊対策施設の整備 21箇所

■砂防対策

対策内容 砂防堰堤工、擁壁工等

| 砂防堰堤の整備 | 急傾斜地崩壊対策施設の整備 | |
|---------|---------------|--------|
| 奥園川 | 2号深江地区 | 家野地区 |
| 福良川 | 双葉南地区 | 栗林地区 |
| 迫ノ奥川 | 栃原地区 | 平岡地区 |
| 井無田川2 | 上宮本南地区 | 浦代南地区 |
| 日見川2 | 津久見浦地区 | 田中地区 |
| 高浜川 | 徳浦宮町地区 | 警固屋南地区 |
| 網代川2 | 徳浦本町地区 | 道尾地区 |
| 鳩浦川1 | 彦之内地区 | |
| 風成川2 | 福良西地区 | |
| 徳浦宮川1 | 2号海添地区 | |
| 鬼丸川6 | 鬼丸地区 | |
| 長幸川 | 通地区 | |
| 門前川 | 西福良2地区 | |
| 須久保川二支溪 | 中田2地区 | |

【急傾斜】田中地区



対策前



対策後

令和5年度の取組
急傾斜施設の整備



令和6年度の取組
・砂防関係施設の整備

【砂防】日見川2



令和5年度の取組 砂防関係施設の整備

| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|--------|--------------------------|------|----|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 | 土砂災害対策 | 砂防堰堤の整備 急傾斜地崩壊対策施設の整備 | 大分県 | ▶ | | |

【大分県(農地・農村整備課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

(氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策)

■農地・農業水利施設を活用した流域の防災・減災の推進

【防災重点農業用ため池の耐震化・洪水調節機能の強化】

・R5は県内53箇所について、堤体の耐震化を行い、農業用ため池が有する洪水調節機能を強化を行った

・R6は県内46箇所の予定



【水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発】

R5取組状況

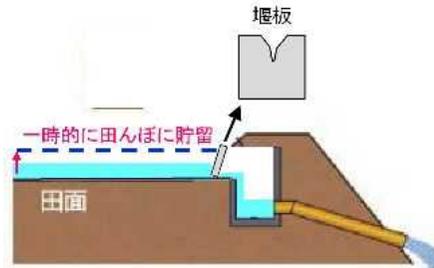
・R4に検証した結果を踏まえ、排水路流域単位で県内11地区(中部地区流域3地区(由布1、豊後大野2))のデータ収集を行い、洪水抑制効果の検証を行った

・田んぼダム推進パンフレットを作成

R6取組内容

・県内11地区で引き続き、田んぼダム堰板を設置し、他地区への推進を図る

・R3～R5までの実証結果をとりまとめた効果検証結果資料を作成予定



■流水の貯留機能の拡大

【農業用ダム・ため池の事前放流】

・農業用ダムの事前放流による治水活用

⇒ 県内25ダム(中部地区流域4ダム(乙見・中ノ川・末広・野田))

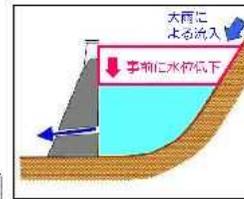
・ため池の事前放流による治水活用

⇒ 県内1,027箇所のため池管理者に対し、事前放流の取り組みを推進

農業用ダムの活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げる等によって洪水調節機能を発揮。
- 降雨をダムに貯留し、下流域の氾濫被害リスクを低減。

【各地区の状況に応じて、放流水を堰内の調整池等に貯留】



ため池の活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を上げる等によって洪水調節機能を発揮。



- 農業用水の貯留に影響のない範囲で、洪水時にスリット(切り欠き)を設けて貯水位を低下させ、洪水調節容量を確保。



(被害の軽減、早期復旧・復興のための対策)

■水害リスク情報の提供・充実

【ため池ハザードマップ作成支援】

・大分県がR2までに作成した浸水想定区域図をもとに、各市町村において、ため池ハザードマップを作成

・ハザードマップ作成が必要な1,013箇所(廃止予定除く)のすべてをR4までに作成済。

【ため池への水位計・監視カメラの設置】

・ため池に水位計・監視カメラを設置し、豪雨時の適切な避難行動に備える

・R4は県内24箇所、R5は県内21箇所設置

・R6は県内約40箇所設置予定



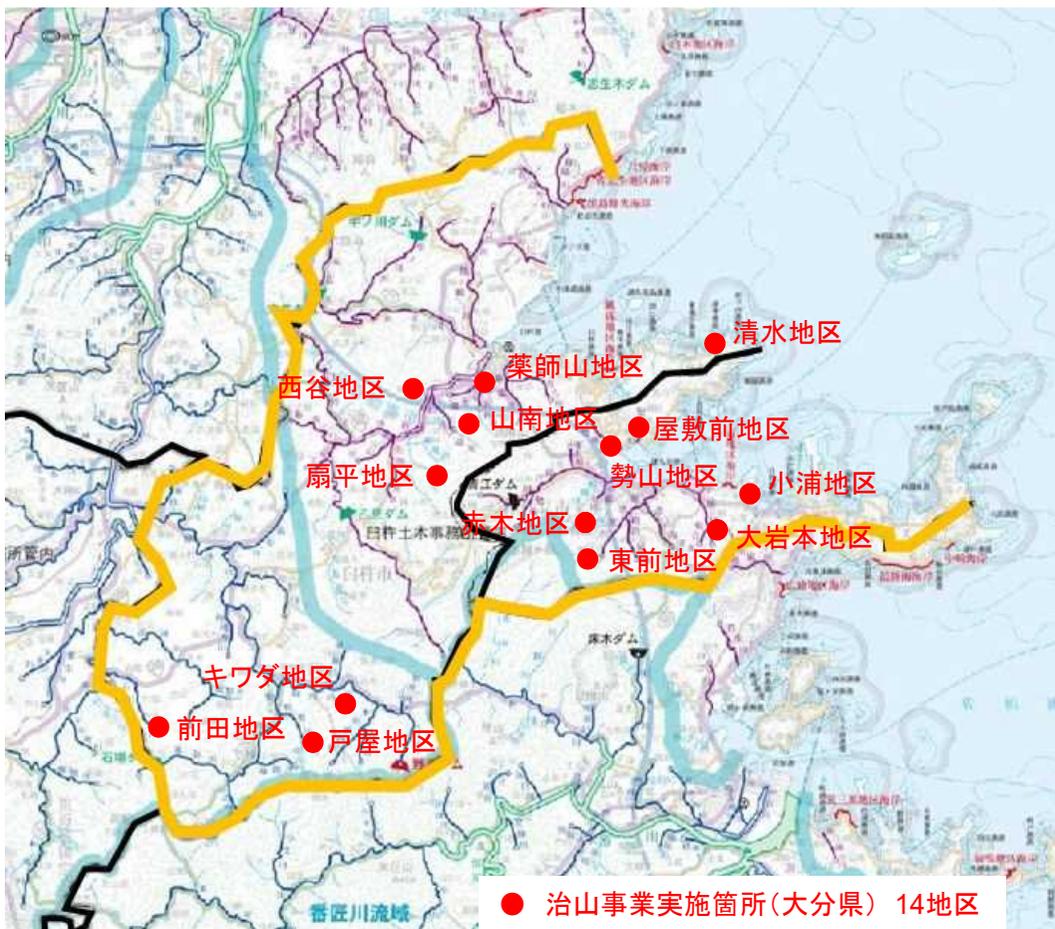
| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|----------------|---|------|-----------------------------------|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 | 流域の雨水貯留機能の向上 | 防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化 水田の貯留機能向上に向けた復旧・啓発 農業用ダム・ため池の事前放流 | 大分県 | [Red arrow indicating progress] | | |
| 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 | 土地の水災害リスク情報の充実 | ため池への水位計・監視カメラの設置 | 大分県 | [Green arrow indicating progress] | | |

大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ 森林整備、治山対策【氾濫河川上流域における森林整備、治山対策の実施】

森林は水源涵養機能や山地災害防止機能等の公益的機能を有しており、この機能の適切な発揮に向け森林整備、治山対策を推進。



森林整備による浸透能の向上効果



治山事業の実施による流木・土砂の流出抑制効果



| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|--------|-----------|----------------------|----|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 | 土砂災害対策 | 森林整備、治山整備 | 大分県、大分森林管理署、森林整備センター | | | |

【森林整備センター】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

水源林造成事業による森林の整備・保全

・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。

・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

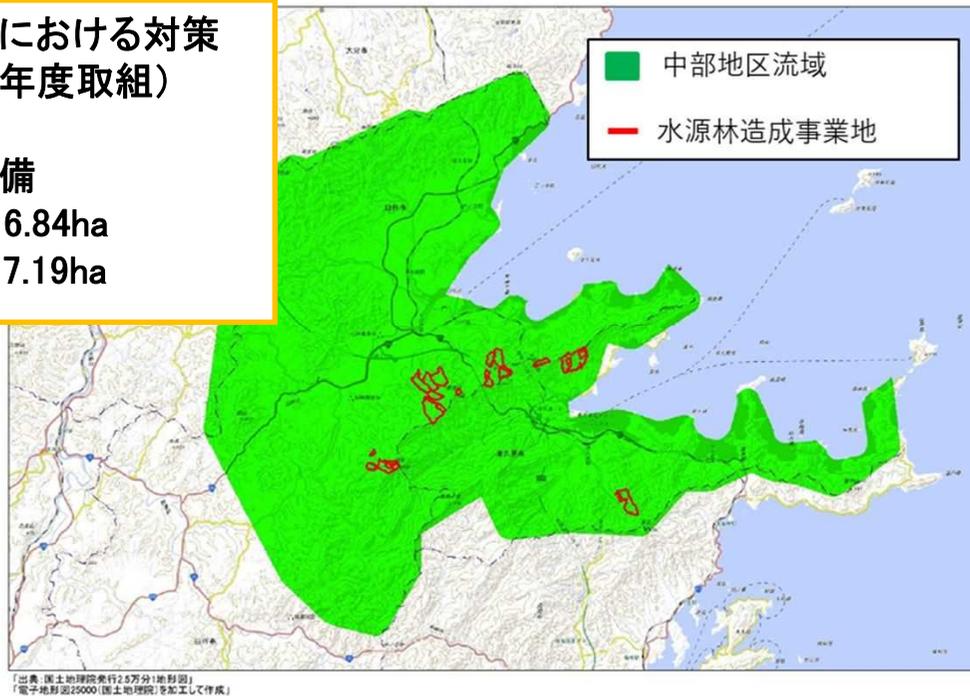
中部地区流域における水源林造成事業地は、約19箇所（森林面積 約287ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。

中部地区流域における水源林造成事業地

■流域における対策 (令和5年度取組)

森林整備

- ・植栽 6.84ha
- ・下刈 7.19ha



水源林の整備



針交混交林



育成複層林

森林整備実施イメージ



間伐実施前



間伐実施後

| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|--------|-----------------|----------|----|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 | 土砂災害対策 | 水源林造成事業による整備・保全 | 森林整備センター | ▶ | | |

中部地区における対策内容

被害対象を減少させるための対策

【臼杵市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ 立地適正化計画の策定（臼杵市）

○土地利用・住まい方の工夫として、立地適正化計画の策定に取り組む。 令和5年度 策定作業を終了。令和6年度 公表（準備中）

防災指針

市街地居住促進区域（居住誘導区域）における地区別の防災対策を整理

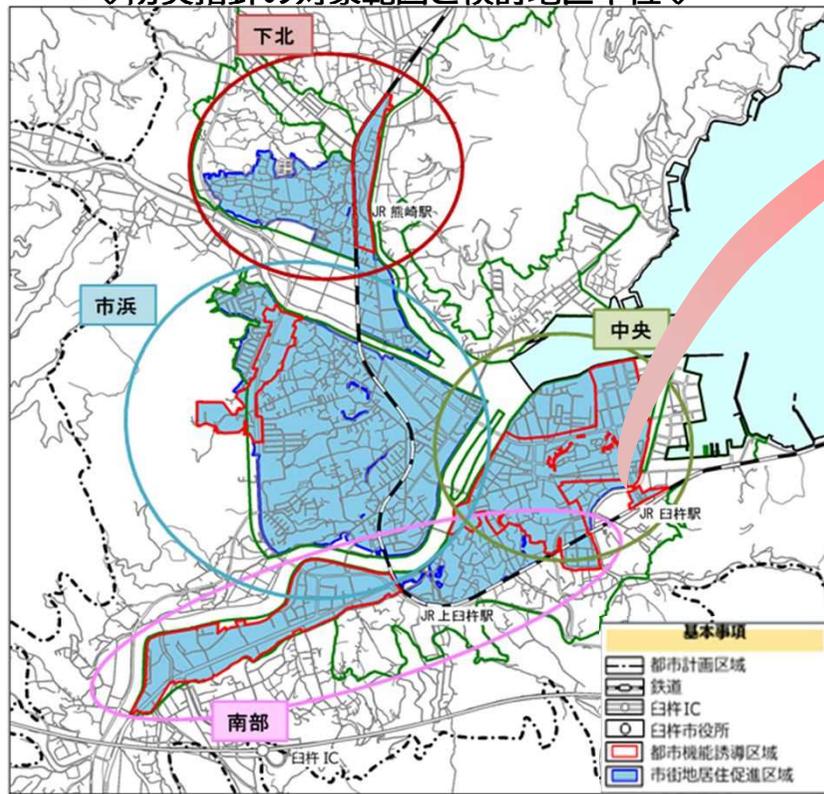
- 目標 ● 具体的な施策（短・中・長期） ● 効果（指標）

- 短期：公表より5年以内に着手
- 中期：公表より10年以内に着手
- 長期：公表より20年以内に着手

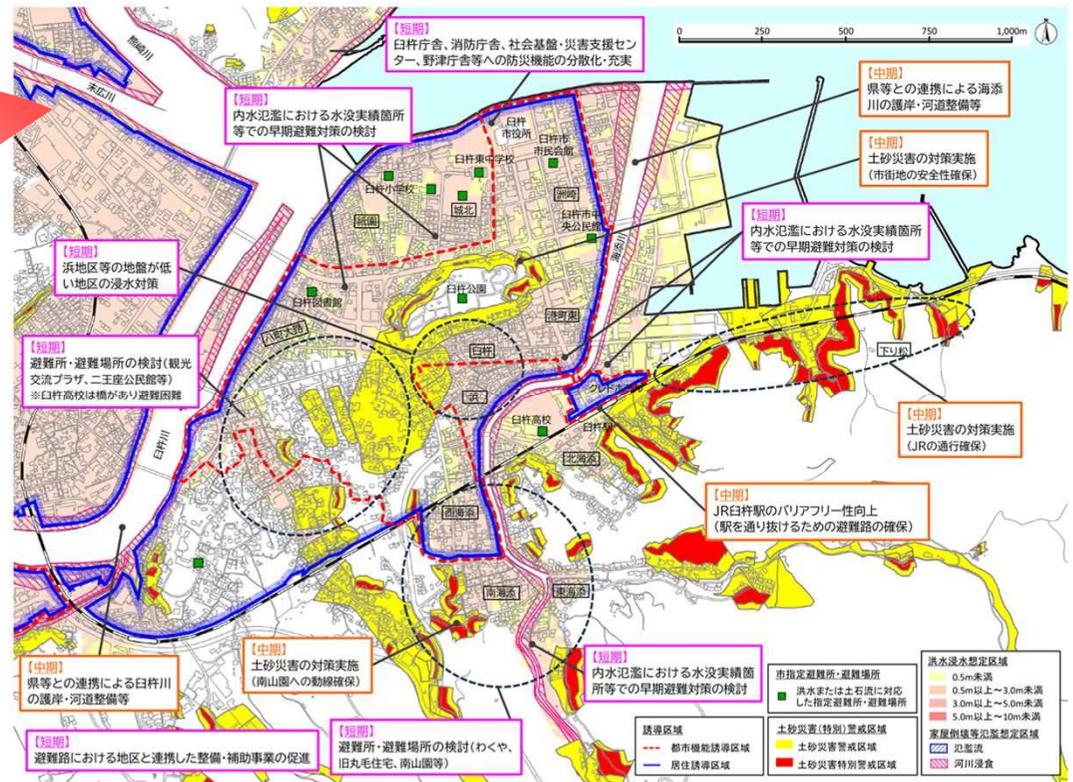


5年ごとに目標・効果等の分析評価
⇒進捗状況、妥当性を検証

◇防災指針の対象範囲と検討地区単位◇



【地区別施策】中央地区の(洪水・土砂災害)に関する施策



| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|-----------------|----------------------------|------------|----------|----|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 被害対象を減少させるための対策 | 水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫 | 立地適正化計画の策定 | 臼杵市(大分県) | ▶ | ▬ | ▬ |

中部地区における対策内容

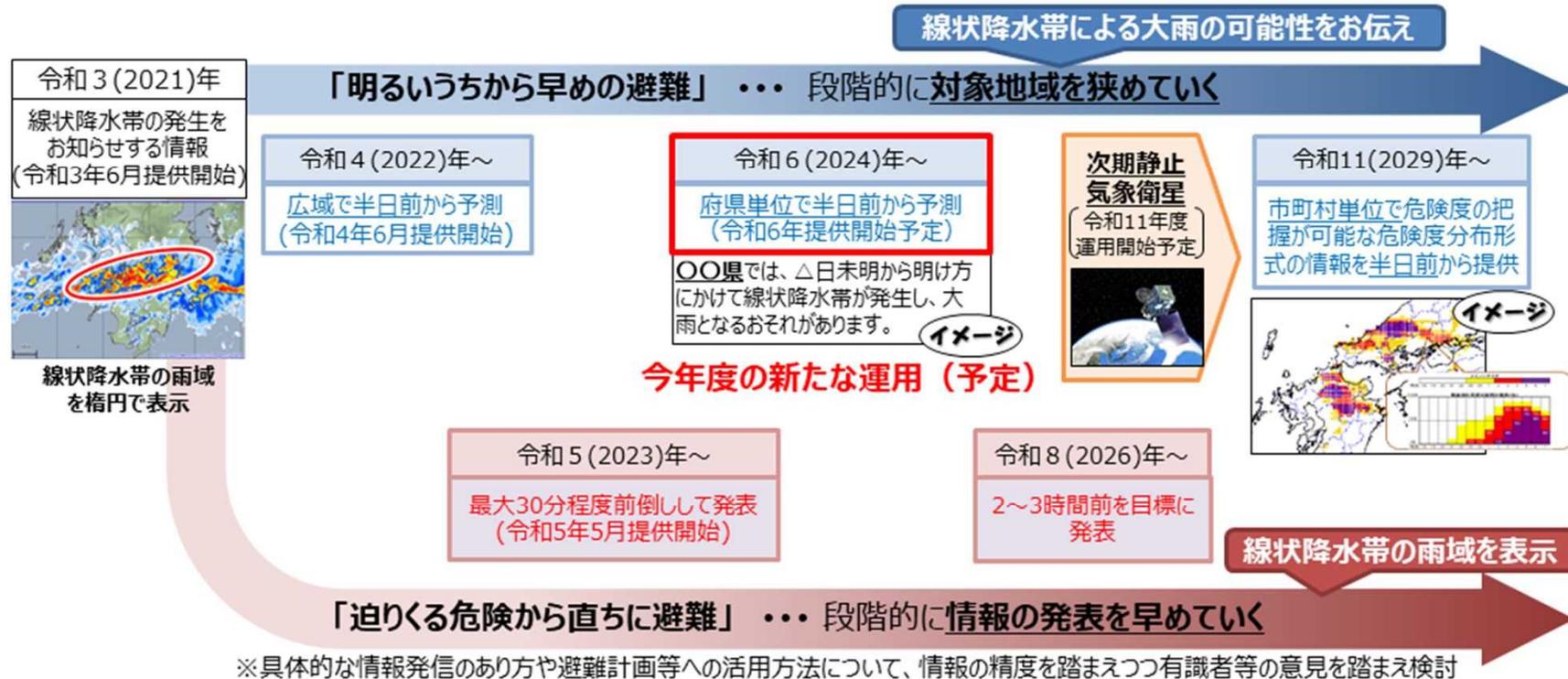
被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

【大分地方气象台】大分県中部地区流域治水プロジェクト
 ～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【 R6取組】

線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善

これまでに、観測・予測の強化の取組により、線状降水帯による大雨の可能性の半日程度前からの呼びかけ（広域を対象）及び、線状降水帯の発生をお知らせする情報（最大30分程度前倒して発表）を開始した。
令和6年度は、出水期に間に合うよう、府県単位での半日程度前からの呼びかけを開始する予定。



国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていく

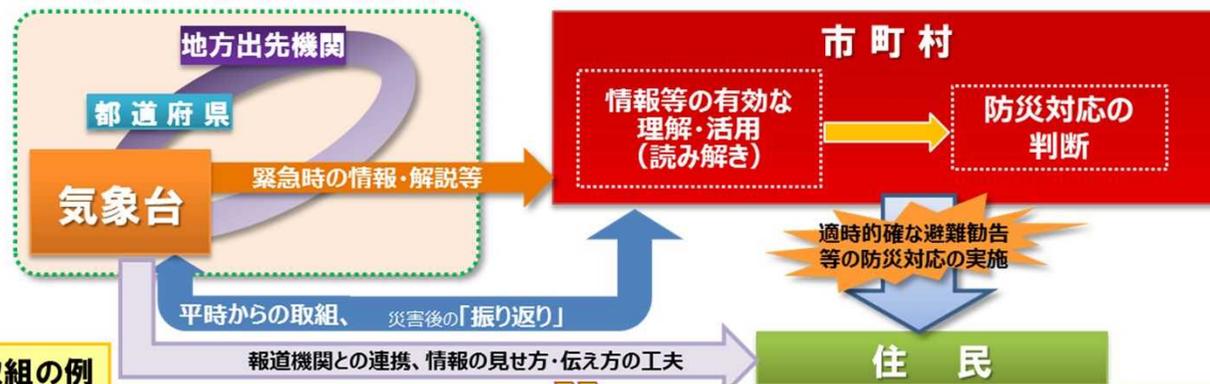
| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|-----------|-----------------------|---------|----|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 | 防災気象情報の改善 | 線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善 | 大分地方气象台 | ➔ | | |

【大分地方気象台】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【 R6取組】

地域における気象防災業務の強化(気象庁の取り組み)



具体的な取組の例

平時

- ✓気象台長の市町村長との「顔の見える関係」を構築・深化
- ✓「気象防災データベース」による気象特性・災害リスクの共有

※市町村毎のデータベースのイメージ
基礎データ(人口、地形・地盤、道路・河川等の地理情報)
地域特性(気象特性、災害特性、活断層、火山等)
災害履歴と災害時の気象状況及び地震・火山活動の状況 等

- ✓防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修・訓練等の実施



自治体防災担当者を対象としたワークショップ

- ✓防災の現場で活躍する「気象防災の専門家」として、気象予報士等を育成・活用
- ✓地域に根ざした気象台職員育成の推進

緊急時

- ✓防災気象情報の適時的確な発表及び解説
- ✓ホットラインや予報官コメントにより予報官の危機感を確実に伝達
- ✓災害対応支援のため気象防災対応支援チーム(JETT)を派遣(平成30年5月創設)



災害後

- ✓市町村等と共同で「振り返り」、不断に取組を改善

○平時においては、情報利活用のための実践的な研修等の取り組みの中で、気象情報を活用した「自治体向け防災対応ワークショップ」の実施や、「防災士養成研修への講師の派遣」などを行う。

○災害発生後には、市町村等と共同で振り返りを実施する。
このことにより、防災気象情報や地方公共団体支援の更なる改善に繋がるとともに、気象台及び市町村等の双方の防災対応について相互の理解を深め、地域の気象防災力の強化を図る。

○令和4年度から、地域における気象防災業務支援のさらなる強化の取組として、リスクコミュニケーション推進官、要配慮者対策係、流域治水対策係を新たに設置。

| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|--------|-----------------|---------|----|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 | 防災啓発活動 | 地域における気象防災業務の強化 | 大分地方気象台 | ▶ | | |

【大分地方気象台】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【 R5取組】

防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修・訓練等の実施

| 日付 | 参加人数(名) | 取組内容 |
|------------|---------|--|
| 2023/5/12 | 30 | 定期的に行われている中部ネットワーク会議内で三ヵ月予報、線状降水帯、水害リスクラインについて解説 |
| 2023/6/12 | 10 | 中部振興局の避難情報発令ワークショップ |
| 2023/6/20 | 50 | 大分県振興局及び市町村の林業担当者、森林組合及びその他林業団体職員への講義 |
| 2023/6/27 | 15 | 県下各警察署の災害担当者研修 災害警備の中核となる県下各警察署の災害担当者対象の講義 |
| 2023/7/5 | 34 | 消防職員初任教育研修 今年度に採用された消防職員対象の講義 |
| 2023/7/26 | 67 | 臼杵市にある児童クラブの小学生を対象に出前授業 |
| 2023/8/7 | 50 | 大分県職員対象の防災士養成研修 |
| 2023/8/19 | 17 | 臼杵市教育委員会主催のうすき塾の塾生へ講義 |
| 2023/9/15 | 50 | 大分県内の公民館職員を対象に講演 |
| 2023/9/28 | 40 | 臼杵市にある公民館で出前講座 |
| 2023/10/3 | 63 | 大分県教職員対象の防災士養成研修 |
| 2023/10/18 | 26 | 県内の消防職員 (現場で指導する立場の職員)を対象に講義 |
| 2023/10/24 | 20 | 臼杵市にある中学校 学習の時間において1年生を対象に講演 |
| 2023/11/16 | 20 | 県主催の研修 大分県内の農業経営者を対象に講義 |
| 2023/11/19 | 82 | 臼杵市の防災フェスタ 児童及び保護者を対象に講演 |
| 2023/12/2 | 100 | 臼杵市の小学校 児童及び保護者並びに近隣の防災士を対象に講演 |
| 2023/12/6 | 11 | 県内の消防団員 (現場で指導する立場の職員)を対象に講義 |
| 2023/12/25 | 26 | 臼杵市ジュニア防災リーダー養成講座で講義 |
| 2024/3/19 | 14 | 津久見市議を対象に講演 |

| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|--------|-----------------|---------|----|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 | 防災啓発活動 | 地域における気象防災業務の強化 | 大分地方気象台 | ▶ | | |

【臼杵市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

避難体制等の強化

■防災教育の推進

市内小学校等に対し、「川の防災」について授業を行う。



地元防災士会と連携し、地域の水害について放課後児童クラブで講話。

川が増水したらどうなるか、洪水発生メカニズム等を動画で勉強。

■避難訓練の実施・支援

自主防災組織等が実施する水防訓練を支援。



土のう作成訓練(目明地区)

作成した土のうを常襲箇所に配備

■ジュニア防災リーダーの育成

○毎年、教育委員会と協働してジュニア防災リーダー養成講座を実施している。令和2年度び4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、養成講座を中止。令和5年度は、令和5年12年25日(月)に実施。

| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|----------|------------------|------|----|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 | 避難体制等の強化 | 防災教育、避難訓練等の実施・支援 | 臼杵市 | ▶ | | |

【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■内水ハザードマップの作成

■公共下水道事業計画区域における内水ハザードマップを作成し公表した。(R3)

- ・内水氾濫と外水氾濫（洪水）の違いを知ってもらうとともに洪水が発生しなくても発生するおそれのある内水被害の範囲について把握してもらう。
- ・内水による浸水情報や避難方法等の情報を住民に分かりやすく提供することで、平常時からの防災意識の向上と自発的な避難の心構えを養ってもらう。

■公共下水道事業計画区域における内水対策の検討をおこなった。(R5実績)

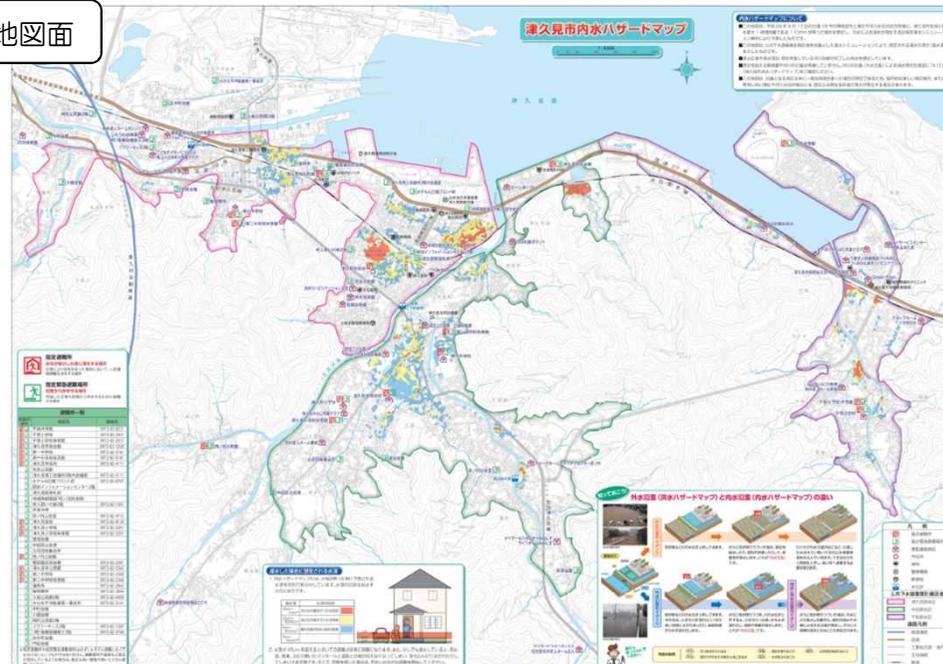
- ・内水氾濫と外水氾濫（洪水）発生を想定し、被害の軽減等を図るための対策を検討した。



平成29年9月17日台風18号による内水被害

情報面

地図面



| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|----------|---------|------|----|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 | 避難体制等の強化 | 内水対策の検討 | 津久見市 | ▶ | ■ | ■ |

【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【R5取組】

■令和5年度大分県総合防災訓練(佐伯市、津久見市)

令和5年11月12日(日)午前9時より令和5年度大分県総合防災訓練(佐伯市、津久見市)が実施された。津久見市会場では、令和4年度に海拔12メートルの高台に整備された大友町展望広場をメイン会場として、「情報収集訓練」「避難訓練」「避難所開設運営訓練」「SNSを活用した避難状況の報告訓練」「災害ボランティア講座」の5項目について訓練を実施した。

情報収集訓練の一環として、大型ドローンにより津久見川流域の被災状況の確認訓練を実施する中で、津久見川流域で火災を発見したとの想定でドローンによる消火活動の実施や、水中ドローンによる行方不明者の水中捜索及び自衛隊による救助・救命活動等を実施した。



【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

《 避難体制等の強化 》

■個別避難計画の作成促進

津久見市では、平成23年度から要援護者支援制度(お守りキット)を導入し、2,300人超の登録があるため、当該情報を個別避難計画として活用することで作成促進を図る。(統合)併せて同情報により津久見市独自のタイムラインを作成し、個別避難計画作成者及び支援者等と共有する。

■総合防災マップの作成

これまで災害区分ごとに作成していたハザードマップ(「土砂災害」「津波」「高潮」「洪水」)を統合した総合防災マップを作成し全戸配布する。

■自主防災組織と防災士会の連携強化

防災士会の組織強化により、これまで曖昧であった各地区における防災士の役割等を明確にするとともに研修・訓練の拡充によりスキルアップを図り、もって地域防災力の向上を促進する

■防災教育の充実(出前講座の開催)

各行政区や各種団体等での出前講座を充実させ、避難所の運営方法や、防災活動・啓発等の周知を図る中で地域や自主防災組織、防災士等との連携などの話を盛り込み、避難意識・防災意識の更なる向上に努める。

| 区分 | 対策内容 | 実施内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|----------|------------------|------|---|----|-----|
| | | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 | 避難体制等の強化 | 防災教育、避難訓練等の実施・支援 | 津久見市 |  | | |